

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
小学校	清水小学校	小西 啓裕
学校所在地		
〒 648-0041 和歌山県橋本市清水2014番地 tel 0736(32)0307 fax0736(32)0460		
担当者名		担当教科
西田 典史		
<p>〔学校の概要〕</p> <p>本校の校区は、橋本市の官庁街・繁華街の南に紀ノ川を隔てて位置し、橋本高野橋で結ばれている。民家の大部分は、紀ノ川に沿って南側に細長く東西に街を形成し、旧高野街道の歴史的な町並みを残している。</p> <p>地域住民の多くは、大阪方面を中心にした近隣地域へ通勤している。ひらたね柿やはたごんぼの生産などの農業も盛んである。また、国の伝統的工芸品であるへらブナ釣り竿の里として全国的に名が知られている。古くから高野街道の発展とともに成長してきた校区には数多くの史跡が残され、自然に恵まれた落ち着いた学習環境である。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年6年生 20名	職員 2名	清水地区
実践研究テーマ		
自ら課題を発見し、自他共に力を合わせて生きていこうとする子どもの育成		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	地域の歴史・伝統・文化を調べよう	
〔キーワード〕 世界遺産学習・情報活用能力・環境教育		
<p>〔単元目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産になった「黒河道」を探索し地域の歴史遺産への関心を持ち、清水地区の歴史的価値について学ぶ。 ・地域の、歴史的遺産を調べることで、地域の歴史的価値を見だし、地域に対する思いを深め愛着をもてるようにする。 		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕		
全体	15時間	（「地域にある世界遺産（黒河道）について学習しよう。」 15時間）
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕		
<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県世界遺産センター ・県世界遺産マスター 		

実践に関する事項

〔単元指導計画概要〕

	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産について調べよう。 黒河道について調べよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の世界遺産や黒河道について調べたい場所を確認したり、探検したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元の活動について、興味を持つ事ができているか。(発言・ノート)
2	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産や黒河道についてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の数や種類についてパソコンで調べる。 黒河道についてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持って積極的に活動に参加することができるか。(発言・態度)
3	<ul style="list-style-type: none"> 高野山の歴史について調べよう。 高野七街道と霊場高野山の関連について 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成事業に参加する事で、高野山や高野七街道について、基本的な情報をあらかじめ学習しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持って積極的に活動に参加することができるか。(発言・態度)
4	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産や黒河道、高野七街道の発表会をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報機器（パソコンなど）を使い発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 プレゼン作品
5	<ul style="list-style-type: none"> まとめ 	<ul style="list-style-type: none"> メモなどを活用しながら「黒河道」「世界遺産」について自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの意見をきちんと聞く。

〔単元学習の成果と課題〕

清水地区のある黒河道が世界遺産に登録されたこともあり、子ども達は世界遺産や黒河道について興味を持って調べることができた。

途中までではあったが黒河道を実際に歩いたことで先人の苦労を肌で感じ取ることができた。また、黒河道がつながる「聖地高野山」を訪れたことで、より黒河道の果たした役割について理解できたように思う。

〔世界遺産学習の効果〕

- 自分たちの地域にある世界遺産「黒河道」と霊場高野山との関連について、自分たちの足で歩いた事が子ども達にとって貴重な体験であり、和歌山県の世界遺産を意識するきっかけとなった。
- 自分たちに残された歴史的遺産を大切に自分達で守っていこうという意識をもてた。

〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕

自分たちの地域にある「世界遺産黒河道」の存在を知ることができたが、今後、どのような形で地域・学校が黒河道に関わっていくのか発展的な学習につなげることが出来なかったのが大きな反省点である。

・黒河道を歩く

黒河道を歩いて…高野七街道の一つ、黒河道を歩いてみました。



・今日、私は国城山に行きました。小学校最後の国城登山でした。今年はずっと違う道を歩きました。めちゃくちゃ楽しかったです。でもそのかわりに近道ができてよかったです。クイズもといていき、10問目がすごく難しかったです。頂上でおみくじをひきました。末吉でした。それからみんなでお弁当を食べました。おいしかったです。下山するときはゴミを拾いながら歩きました。

・今日は、全校児童で国城登山をしました。ぼくは、これで6回目で、今年は黒河道を少しだけ通りました。けっこう険しくてびっくりしました。上に行くほどだんだん寒くなりました。頂上に着いてお弁当を食べました。小学校最後の登山は楽しかったです。

・校外学習（黒河道・高野山）

「高野山」



・今日は授業で高野山に勉強に行きました。高野山に着いたら、すごく寒かったです。公民館で世界遺産のことに教えてもらいよくわかりました。お弁当を食べてから、奥の院に歩いて行って、世界遺産マスターにいろいろ教えてもらいました。その後、山に登りとても疲れました。高野山について知れてよかったです。

・今日、世界遺産の勉強で高野山へ行きました。この季節はちょうど紅葉の景色があってとてもきれいでした。高野山に着いたらまず公民館でビデオや世界遺産について学びました。昼からは奥の院へ行き説明を受けました。その後、黒河道を歩きました。とても坂道が急で疲れました。

・ふるさと学習発表会

- 1, 世界遺産について（世界遺産）
- 2, 世界遺産について（世界遺産の種類）
- 3, 世界遺産について（世界遺産の数）
- 4, 世界遺産について（危機にある世界遺産）
- 5, 黒河道について（スタート～明神ヶ田和）
- 6, 黒河道について（黒河村・黒河峠）
- 7, 黒河道について（三本杉・一本杉）
- 8, 黒河道について（奥の院）
- 9, 黒河道について（参詣道のルール）
- 10, 黒河道について（感想）

